

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2015年11月12日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	残留熱除去系熱交換器バイパス弁(A)および(B)の保温材に微小なひび割れを確認した。当該保温材を点検・修理。	
2	2号機	原子炉建屋付属棟にある所内蒸気戻り系ストレナドレン弁の1つにシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
3	2号機	プロセス放射線モニタ(A)の異常を示す警報の発生を確認した。当該モニタを点検・修理。	
4	3号機	サービス建屋にある所内蒸気戻り系凝縮水排水装置バイパス弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
5	7号機	溶接事業者検査の要領書に検査対象の一部が記載されていない状態で検査を受検したことを確認した。当該事象の原因を調査。なお、計画書には検査対象の記載があり、検査の成立性は確認済み。	
6	その他	水処理建屋において、アニオン樹脂塔/カチオン樹脂塔出口シリカ分析計の保護カバー固定用留め具に破損を確認した。当該留め具を点検・修理。	
7	その他	荒浜側焼却設備において、雑固体自動倉庫の異常を示す警報が発生し、ボックスパレット(箱形荷台)がコンベア上で停止していることを確認した。当該荷台を点検・修理。	
8	その他	発電所構内視察用パスから構内道路上の複数箇所に燃料(軽油)の漏れ(合計 約10リットル)を確認した。漏れ出た軽油を拭き取りおよび回収済み。当該事象の原因を調査。なお、軽油の海への流出はない。	